

令和6年度 事業報告書

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日



公益財団法人 日本国際教育支援協会
Japan Educational Exchanges and Services

目 次

○ 公益目的事業

I. 日本人学生及び外国人留学生等の修学・生活支援事業……………	1
1. J E E S 奨学金……………	1
2. 冠奨学金……………	2
3. 国際教育支援プログラム……………	6
II. 外国人留学生等の民間宿舎入居促進のための補償事業……………	7
III. 外国人の日本語能力及び日本語教育の水準向上のための事業……………	8
1. 日本語能力試験……………	8
2. 日本語教育能力検定試験……………	8
3. 日本語教育の振興に係る奨励金等……………	9
IV. 日本学生支援機構が行う学資の貸与に係る保証事業……………	1 0

○ 収益事業

I. 学生の教育研究活動における災害補償事業……………	1 2
II. 所有している土地等の貸付事業……………	1 3

<附属明細書について>

事業における重要な事項は本事業報告書に記載されており、「一般社団及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書は作成していない。

令和6年度（公財）日本国際教育支援協会 事業報告書

本協会の目的を達成するため、日本人学生及び外国人留学生等に対する修学・生活支援事業、外国人の日本語能力及び日本語教育の水準向上のための事業、日本学生支援機構が行う学資の貸与に係る保証に関する次の諸事業を行った。

本年度は、174,956,490千円の経常収益により、下記の費用で事業を行った。

各事業表題記載の決算額は、「令和6年度決算報告書」の正味財産増減計算書内訳表の事業区分ごとの経常費用計である。

○ 公益目的事業

I 日本人学生及び外国人留学生等の修学・生活支援事業

令和6年度決算額 703,986 千円
(前年度決算額 748,938 千円)

1. J E E S 奨学金

企業・団体又は個人から寄せられた寄付金に加え、本協会他事業からの一部繰入等によって、学生の修学や生活を支援するための奨学金の給付を行った。

また、ユネスコ研修プログラムを新設し、文部科学省のユネスコ研修プログラムに参加する大学院生を支援するための奨学金の給付を行った。

No.	名 称	給 付 対 象	給 付 内 容	給付人数	応 募 条 件 等
1	留学生奨学金(修学)	学部生 大学院生 高等専門学校生 (4年次以上)	奨学金月額:40,000 円	160 人 (154 人)	私費外国人留学生 学業成績優秀者 在籍校からの推薦
2	留学生奨学金 (少数受入国)	学部生 大学院生	奨学金月額:50,000 円	30 人 (35 人)	日本への留学生が少ない国出身の私費外国人留学生及び大学において特別な支援が必要と判断する国・地域の出身者 在籍校からの推薦
3	ユネスコ研修プログラム奨学金	大学院生	奨学金月額:100,000 円 渡航準備金: 150,000 円(アジア地域) 250,000 円(その他地域)	8 人	ユネスコ研修プログラムに参加する日本人学生 ユネスコによるユニツイン・ユネスコチェア認定大学からの推薦
4	能登半島地震特別支援奨学金	短期大学生 学部生 大学院生 高等専門学校生 (4年次以上)	一 時 金:100,000 円	— (148 人)	能登半島地震の影響により経済的支援を必要とする者 在籍校からの推薦 (令和5年度において実施)
5	日本語修学支援奨学金 ※	短期大学生 学部生 大学院生	奨学金月額:50,000 円	81 人 (28 人)	私費外国人留学生 日本語能力試験N1・N2合格者のうち、成績優秀者 在籍校からの推薦
6	日本語教育普及奨学金 ※	短期大学生 学部生 大学院生	奨学金月額:50,000 円	26 人 (21 人)	日本人学生及び私費外国人留学生 日本語教育能力検定試験合格者 日本語指導者を目指す者 在籍校からの推薦
計 6 件				305 人 (386 人)	

※ 事業区分は「日本語教育の振興に係る奨励金等」。

(給付人数の括弧内は前年度実績)

2. 冠奨学金

企業・団体又は個人から寄付を募り、寄付者等を奨学金の名称に冠する「冠奨学金」として、学生の修学や生活を支援するための奨学金の給付を行った。

No.	名 称	給 付 対 象	給 付 内 容	給付人数	応 募 条 件 等
1	JEES・神内留学生奨学金	大学院生	奨学金月額:100,000 円 120,000 円 (JLPT N1 の合格者)	4 人 (2 人)	私費外国人留学生 指定校からの推薦
2	JEES・飯田留学生奨学金	研究者等	奨学金月額: 100,000 円 渡 航 費: 150,000 円	7 人 (6 人)	短期研修を行うインドネシア出身者 指定校からの推薦
3	JEES・藤光樹脂留学生奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額: 80,000 円	1 人 (1 人)	環境に関する分野を専攻する私費外国人留学生 指定校からの推薦
4	JEES・ドコモ留学生奨学金	大学院生	奨学金月額: 120,000 円	8 人 (16 人)	アジア地域出身で、通信や情報処理に関連する分野を専攻する私費外国人留学生 指定校からの推薦 (令和 5 年度で募集終了。 継続分のみ給付)
5	三菱商事留学生奨学金	学部生	奨学金月額: 120,000 円	7 人 (19 人)	私費外国人留学生 指定校からの推薦 (令和 5 年度で募集終了。継続分のみ給付)
		大学院生	奨学金月額: 150,000 円	28 人 (51 人)	
6	JEES・ローソン外国人留学生奨学金	日本語学校生 学部生	奨学金月額: 130,000 円	— (—)	ベトナム出身の私費外国人留学生 指定校からの推薦 (令和 6 年度は募集休止)
7	JEES・豊田通商留学生奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額: 100,000 円	25 人 (27 人)	社会科学、人文科学、理学、工学のうちいずれかを専攻する私費外国人留学生 指定校からの推薦
8	JEES・中栄奨学会・ 日本紙パルプ商事奨学金	学部生	奨学金月額: 50,000 円	12 人 (10 人)	経済学、商学、経営学のうちいずれかを専攻する日本人学生 指定校からの推薦
9	JEES・石橋財団奨学金	(受入) 大学院生	奨学金月額: 150,000 円	1 人 (9 人)	美術史専攻の私費外国人留学生 在籍校からの推薦
		(派遣) 大学院生	奨学金月額: 150,000 円	4 人 (4 人)	美術史専攻の日本人学生 在籍校からの推薦
10	JEES・牧田甚一国際奨学基金	学部生 大学院生	奨学金月額: 100,000 円	20 人 (15 人)	私費外国人留学生 指定校からの推薦
11	JEES・馬場財団国際理解教育 人材養成奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額: 100,000 円 留学準備金: 150,000 円(アジア地域) 250,000 円(その他地域)	12 人 (13 人)	海外留学予定の日本人学生 初等中等教育教員になることを目指す者 指定校からの推薦

No.	名 称	給 付 対 象	給 付 内 容	給付人数	応 募 条 件 等
12	JEES・呉羽育英会(東洋紡)奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額: 20,000 円	12 人 (12 人)	日本人学生 指定校からの推薦
13	JEES・太平洋セメント奨学金	学部生	奨学金月額: 50,000 円	22 人 (23 人)	日本人学生 指定校からの推薦
14	生命保険協会留学生奨学金 (セイホスカラシップ)	学部生 大学院生	奨学金月額: 100,000 円	16 人 (16 人)	アジア地域出身の私費外国人留学生 金融業界、特に生命保険に関心のある者 指定校からの推薦
15	JT 国内大学奨学金	学部生	奨学金月額: 50,000 円 (自宅生) 100,000 円 (自宅外生: 東京 23 区外) 120,000 円 (自宅外生: 東京 23 区内) 入 学 金: 300,000 円 授 業 料: 540,000 円 入学一時金: 300,000 円 (自宅外生のみ)	4 人 (7 人)	世帯収入が一定額以下で家計支持者による学費支弁が困難な日本人学生 指定校からの推薦 (令和元年度で募集終了。継続分のみ給付)
16	住友商事交換留学生奨学金	学部生	奨学金月額: 100,000 円 渡航費	18 人 (18 人)	大学間学生交流協定に基づき日本へ留学する中国出身の私費外国人留学生 指定校からの推薦
17	JEES・学研災グローバル人材育成奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額: 100,000 円 航空費(留学地域毎の支給限度額あり)	4 人 (3 人)	海外留学予定の日本人学生 指定校からの推薦
18	JEES・MHI みらい奨学金	大学院生	奨学金月額: 120,000 円	6 人 (6 人)	日本人学生又は私費外国人留学生 化学、電気・電子、機械、原子力、情報、金属・材料のうちいずれかを専攻する女子学生 指定校からの推薦
19	日本の翼 育英奨学金	学部生	訓 練 費: 5,000,000 円 (パイロット養成の各課程修了時に 3 分割で給付)	— (—)	国内私立大学のパイロット養成課程に在籍する日本人学生 指定校からの推薦 (令和 6 年度は募集休止)
20	JEES・昭和化工奨学金	学部生	奨学金月額: 50,000 円 一 時 金: 100,000 円	1 人 (1 人)	工学系化学分野を専攻する日本人学生 指定校からの推薦

No.	名 称	給 付 対 象	給 付 内 容	給付人数	応 募 条 件 等
21	MHI ベトナム奨学金	日本語学校生 学部生	奨学金月額： 40,000 円～130,000 円 (日本語学校) 130,000 円 (大学)	10 人 (15 人)	ベトナム出身の私費外国人留学生 指定校からの推薦 (令和 3 年度で募集終了。継続分のみ給付)
22	JEES・T. バナージインド 留学生奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額： 100,000 円	14 人 (12 人)	インド出身の私費外国人留学生 指定校からの推薦
23	井内ミャンマー留学生奨学金	学部生	奨学金月額： 110,000 円 学費実費	18 人 (25 人)	ミャンマー出身の私費外国人留学生 指定校からの推薦
24	住友商事オマーン国留学生 奨学金	大学院生	奨学金月額： 152,000 円	4 人 (2 人)	オマーン出身の私費外国人留学生 指定校からの推薦
25	大成建設外国人留学生奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額： 150,000 円	9 人 (11 人)	建築又は土木の分野を専攻する、 ベトナム、インドネシア、タイ、 フィリピン、マレーシア、ミャンマー のうち、いずれかの出身の私費外国 人留学生 指定校からの推薦
26	JEES・仙石知子 SEWS 奨学金	学部生	奨学金月額： 50,000 円	4 人 (-)	高い英語能力を有する日本人学生 中京地区(愛知県、岐阜県、三重県) の高等学校を卒業した者 指定校からの推薦 (令和 6 年度から再開)
27	Sun&Sun 総合保険奨学金	学部生	奨学金月額： 30,000 円	4 人 (5 人)	静岡県内の大学に通う日本人学生 指定校からの推薦
28	JEES・JX 石油開発 インドネシア留学生奨学金	大学院生	奨学金月額： 80,000 円 一 時 金： 200,000 円	3 人 (2 人)	インドネシア出身の私費外国人留 学生 指定校からの推薦
29	JEES・JRA 獣医学生奨学金	学部生	奨学金月額： 50,000 円	66 人 (67 人)	競走馬の獣医師を志す日本人学生 指定校からの推薦
30	JEES・出光興産(潤滑技術) 奨学金	大学院生	奨学金月額： 80,000 円	4 人 (4 人)	トライボロジー分野を専攻する日 本人学生 指定校からの推薦
31	JEES・青木建設国際奨学金	大学院生	奨学金月額： 100,000 円	9 人 (11 人)	日本と諸外国間の交流促進と友好 親善に貢献する意欲のある私費外 国人留学生 指定校からの推薦
32	JEES・神内国際理解奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額： 50,000 円	19 人 (13 人)	国際理解教育活動に興味・参加意思の ある私費外国人留学生 指定校からの推薦
33	JEES・国際ソロプチミスト 東京-東奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額： 30,000 円	3 人 (3 人)	看護師、理学療法士、作業療法士、 診療放射線技師、社会福祉士、 介護福祉士、精神保健福祉士のう ち、いずれかの国家資格の取得を 目指す日本人女子学生 指定校からの推薦

No.	名 称	給 付 対 象	給 付 内 容	給付人数	応 募 条 件 等
34	JEES・月島ホールディングス人材育成奨学金	大学院生	奨学金月額：100,000 円	3 人 (2 人)	理工系分野を専攻する日本人学生 指定校からの推薦
35	JEES・三井不動産奨学金	学部生 大学院生	奨学金月額：150,000 円	8 人 (12 人)	文学、法学、政治学、経済学、商学、 社会学、理学、工学のうち、いずれか を専攻し、中国、台湾、シンガポール、 タイ、マレーシア、ベトナム、フィリ ピン、インドネシア、インド、ネパ ールのうちいずれかの出身の私費外国人 留学生 指定校からの推薦
36	JEES・ジョンソンコントロールズ 高専生奨学金	高等専門 学校生 (4 年次以上)	奨学金月額： 50,000 円	4 人 (4 人)	日本人学生又は私費外国人留学生 指定校からの推薦
37	JEES・三菱商事科学技術学生 奨学金	大学院生	奨学金月額：100,000 円 一 時 金：100,000 円	22 人 (13 人)	理系分野（医学部・薬学部を除く） を専攻する日本人学生 指定校からの推薦
38	JEES・オカムラ次世代育成 奨学金	学部生	奨学金月額：150,000 円	12 人 (12 人)	デザイン分野を専攻する日本人学生 指定校からの推薦
39	JEES・田辺三菱製薬医学・ 薬学奨学金	学部生	奨学金月額：150,000 円	20 人 (10 人)	医学部、薬学部に在籍する日本人学 生又は私費外国人留学生 指定校からの推薦
40	JEES・住友金属鉱山地域貢献 奨学金	学部生 高等専門学 校生 (4 年次以上) 大学院生	奨学金月額：100,000 円	39 人 (20 人)	指定地域の持続的発展に貢献する 意欲のある日本人学生 指定校からの推薦
計 40 件				487 人 (502 人)	

(給付人数の括弧内は前年度実績)

3. 国際教育支援プログラム

(1) 文化理解促進事業

文化理解促進のため、外国人留学生を対象に以下の事業を実施した。

実 施 日	内 容	参加者数
令和6年6月23日	スタディーツアー（旧安田楠雄邸庭園） 文化遺産の保存・活用についての学習及び保存活動の体験	13人
令和6年10月26日	外国人留学生のための能楽鑑賞・体験教室 国立能楽堂にて狂言「瘦松」・能「花月」の鑑賞と能楽の謡と動きの体験	40人
令和6年12月14日	スタディーツアー（本所防災館・本所消防署） 自然災害等の防災体験と消防署見学・防火衣の着用体験	29人
令和7年2月8日	スタディーツアー（東京国立博物館） 文化財保存・活用活動についての学習及び展示の鑑賞	43人

(2) 軽井沢セミナーハウス

外国人留学生等の交流の場として、軽井沢セミナーハウスの提供を行った。

利用期間	延べ利用数 (泊数)
令和6年7月1日～9月30日	60 (45)

(延べ利用数の括弧内は前年度実績)

(3) 「日本留学フェア」への参加

独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学フェア」に参加した。

開 催 地		開 催 日
台湾	台北	令和6年7月13日
		令和6年7月14日
タイ	チェンマイ	令和6年9月7日
	バンコク	令和6年9月8日
インドネシア	スラバヤ	令和6年11月23日
	ジャカルタ	令和6年11月24日
マレーシア	クアラルンプール	令和7年1月18日
		令和7年1月19日

Ⅱ 外国人留学生等の民間宿舍入居促進のための 補償事業（留学生住宅総合補償）

令和6年度決算額	35,573 千円
(前年度決算額)	44,514 千円

外国人留学生が民間宿舍等への入居に際し、保証人を探す困難さと、保証人の精神的・経済的負担を軽減し、円滑な入居を支援することを目的として、海外旅行保険及び保証人補償基金から構成される「留学生住宅総合補償」事業を実施。留学生の借戸室の失火、水漏れ事故等による他人に対する損害賠償の補償と家賃未払原状回復費用の弁済により被害を被った連帯保証人に対する補償を行った。

令和6年度の新規加入者数は、留学生宿舍の整備・拡充による保証人不要物件の増や家賃保証会社への移行等の影響から、前年度より335人減の6,365人となった。

なお、本事業について、制度理解及び加入促進のための説明会を9月末から10月の間、全国8ブロックにおいて開催した。

新規 加入者数 (人)	内 訳	保険料及び 補償基金加入金 (円)	保 険 金 及 び 補 償 金 支 払	
			事故件数 (件)	金 額 (円)
6,365 (6,700)	海 外 旅 行 保 険	20,170,000 (21,397,500)	13 (23)	19,324,051 (7,606,970)
	保 証 人 補 償 基 金	12,049,500 (13,596,000)	17 (11)	1,727,864 (1,387,887)
	計	32,219,500 (34,993,500)	—	21,051,915 (8,994,857)

(括弧内は前年度実績)

Ⅲ 外国人の日本語能力及び日本語教育の 水準向上のための事業

令和6年度決算額 3,904,257 千円
(前年度決算額 2,943,799 千円)

1. 日本語能力試験

日本語を母語としない者を対象に、日本語能力を難易度によりN1からN5の5段階に分け測定し、認定することを目的とした試験を以下のとおり実施した。

実施にあたっては、日本国内は本協会、海外は国際交流基金が担当している。

国内実施分の年間応募者数は過去最多の約65万人となり、レベル別ではN3及びN4の応募者が著しく増加した。

区 分	試 験 会 場	応募者数 (人)	受験者数 (人)	認定者数 (人)
第1回 令和6年7月7日(日)	全国47都道府県268会場	287,558 (213,876)	265,848 (197,144)	100,284 (77,711)
第2回 令和6年12月1日(日)	全国47都道府県330会場	362,470 (258,401)	333,983 (236,547)	102,924 (76,303)
計		650,028 (472,277)	599,831 (433,691)	203,208 (154,014)

(括弧内は前年度実績)

応 募 者 数 の 内 訳 (人)				
N1	N2	N3	N4	N5
110,697 (98,856)	175,194 (130,782)	206,191 (143,405)	147,848 (90,570)	10,098 (8,664)

(括弧内は前年度実績)

2. 日本語教育能力検定試験

日本語学習者の多様なニーズに応じた日本語教育を行おうとする者を対象として、日本語教育の実践につながる体系的な知識が基礎的な水準に達しているかどうか、状況に応じてそれらの知識を関連づけ多様な現場に対応する能力が基礎的な水準に達しているかどうかを検定するための試験を実施した。

令和6年度は認定日本語教員試験の影響を受け、応募者が前年度比6千人減となったものの、引き続き多様な受験目的での応募者があった。

実施日：令和6年10月27日(日)

試 験 会 場	応募者数 (人)	受験者数 (人)	合格者数 (人)
全国7都道府県7会場	4,196 (10,170)	3,385 (8,249)	1,045 (2,542)

(括弧内は前年度実績)

3. 日本語教育の振興に係る奨励金等

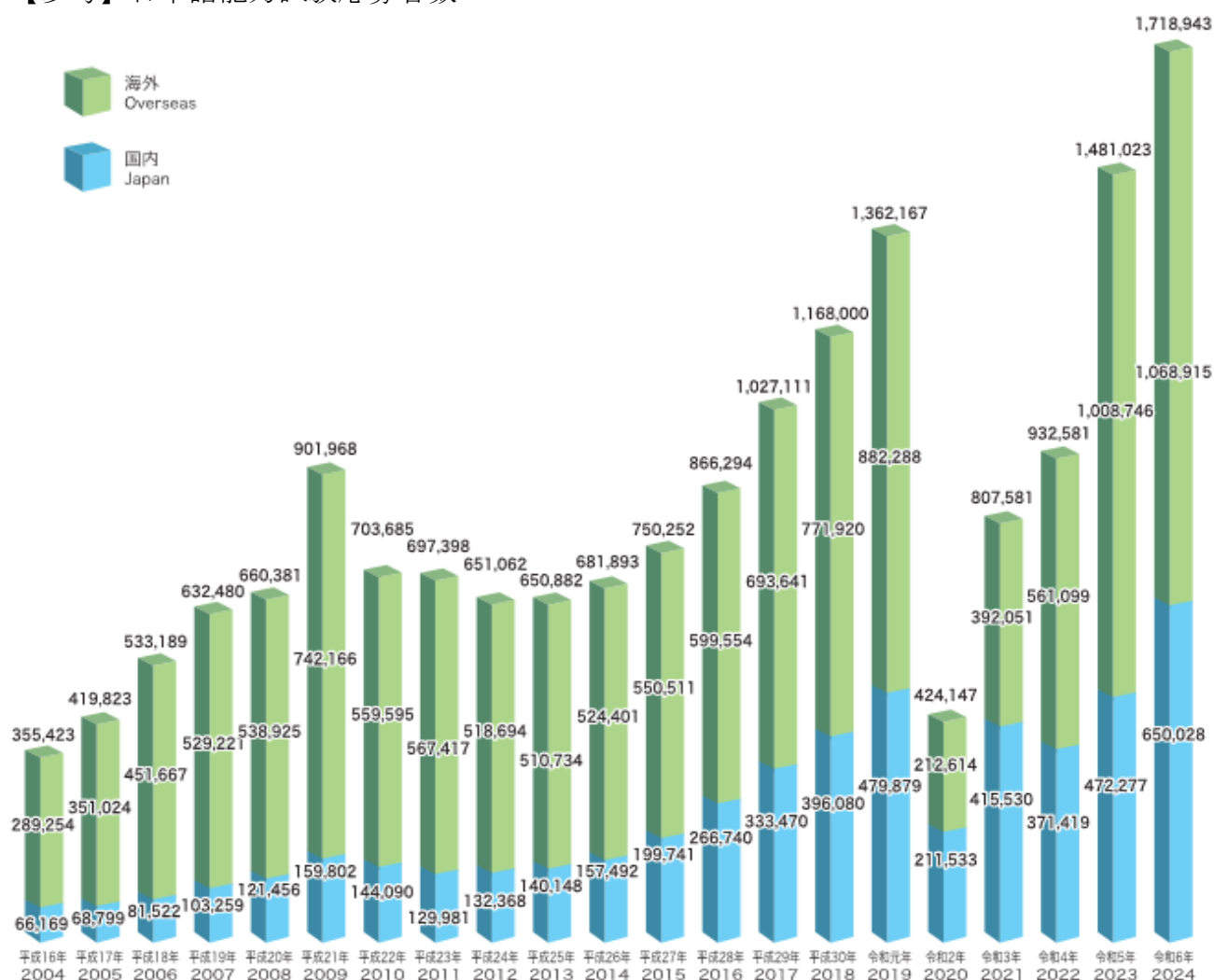
日本語能力試験N1・N2の合格者及び日本語教育能力検定試験合格者のうち、成績優秀者に対し、奨学金の給付を行った。

区 分	対 象	給 付 内 容	給付 人数	応 募 条 件 等
日本語 修学支援 奨学金	短期大学、大学、 大学院に在籍する 私費外国人留学生	奨学金月額:50,000 円	81 人 (28 人)	日本語能力試験 N1・N2 の 合格者のうち、成績優秀者 在籍校からの推薦
日本語 教育普及 奨学金	短期大学、大学、 大学院に在籍する 日本人学生又は 私費外国人留学生	奨学金月額:50,000 円	26 人 (21 人)	日本語教育能力検定試験合格者 日本語指導者等を目指す者 在籍校からの推薦

※JEES 奨学金の一部として実施（再掲）

（給付人数の括弧内は前年度実績）

【参考】日本語能力試験応募者数



※2020(令和2)年7月の試験は新型コロナウイルス感染症の影響により国内・海外ともに中止。

IV 日本学生支援機構が行う学資の貸与に係る保証事業

令和6年度決算額 174,677,710 千円
(前年度決算額 158,189,272 千円)

意欲と能力のある学生が、経済的に自立して自らの意志と責任において高等教育機関で学ぶことを支援するため、日本学生支援機構が実施する奨学金の貸与を受ける学生から、一定の保証料の支払を受け、同奨学金の貸与及び返還の保証事業を実施した。

令和6年度新規加入件数および徴収保証料は、前年度同程度。一方代位弁済額は、コロナ禍からの反動や破産の増加等により前年度比31億円増の312億円となった。

①新規加入状況

機関保証選択率	56.1% (56.4%)
新規加入件数	226,319 件 (227,447 件)

(括弧内は前年度実績)

②保証料徴収状況

対象件数	592,461 件 (600,517 件)
徴収保証料	19,891,376,833 円 (19,904,072,230 円)

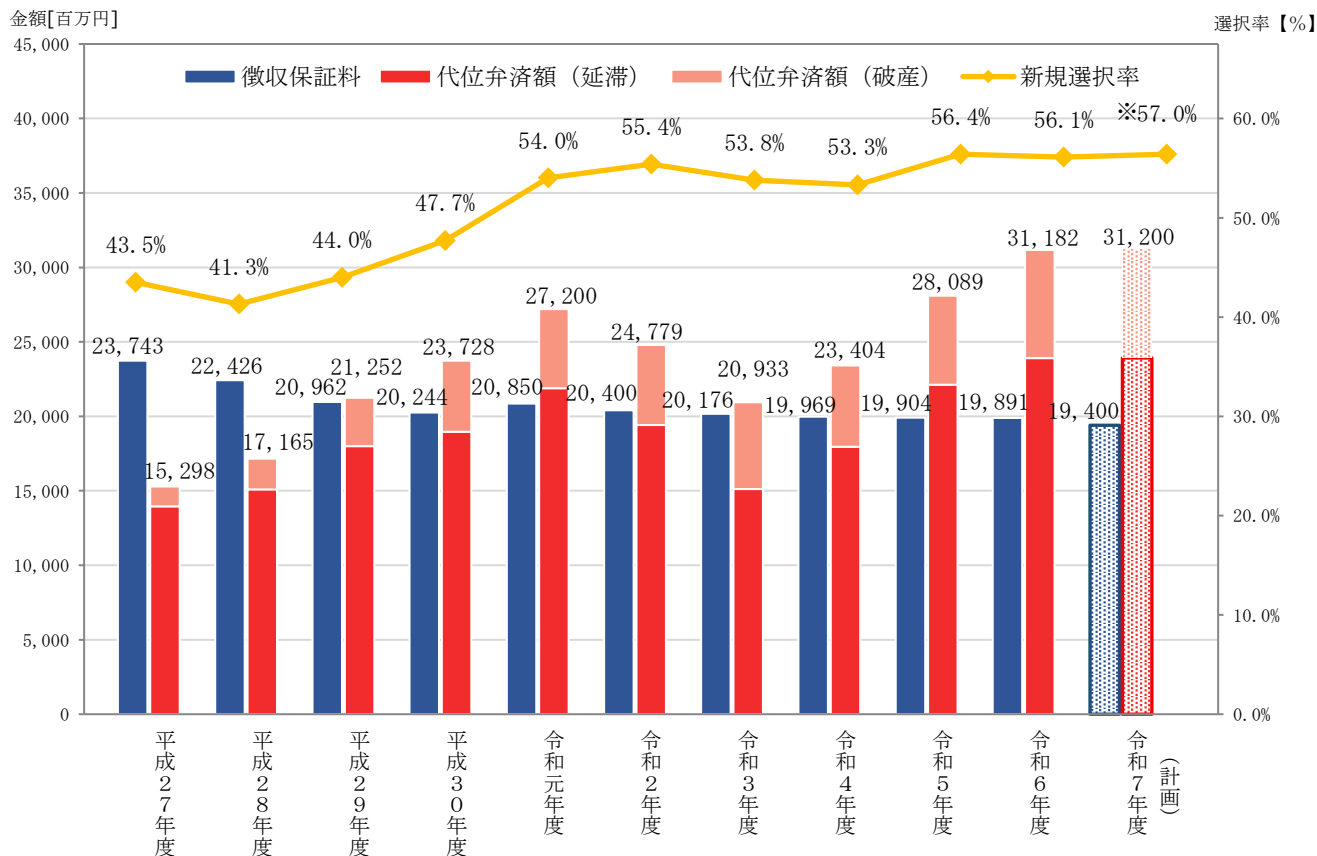
(括弧内は前年度実績)

③代位弁済状況

代位弁済件数	17,460 件 (15,285 件)
代位弁済額	31,181,155,720 円 (28,089,051,634 円)

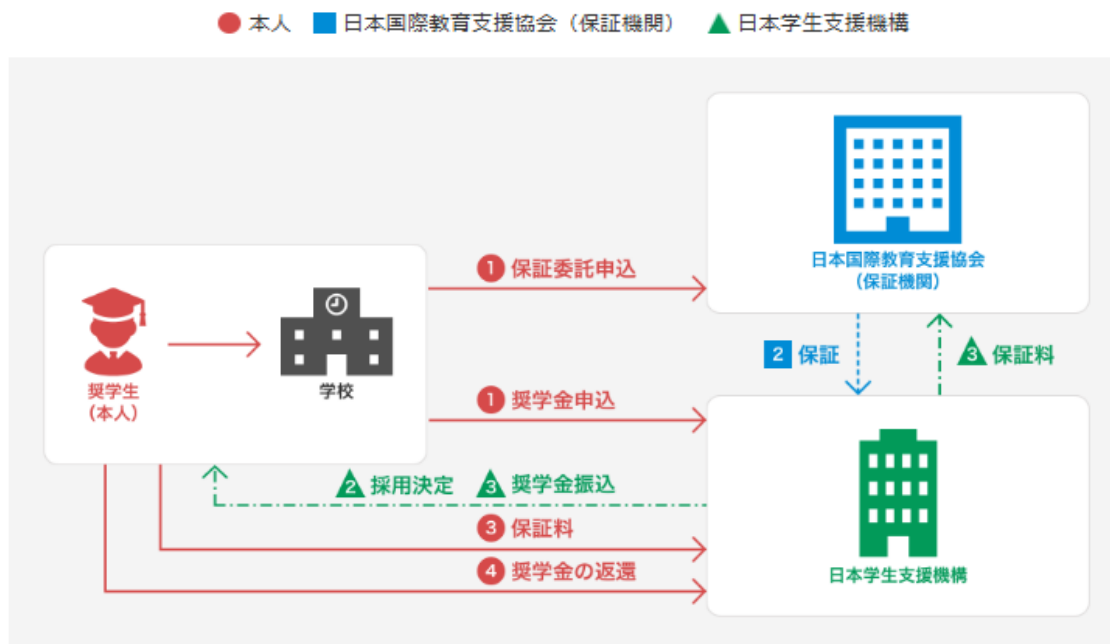
(括弧内は前年度実績)

【参考】徴収保証料・代位弁済額・新規選択率の年度別推移



(上記選択率は1種・2種の合計。令和7年度(※)は4月現在の選択率。)

【参考】機関保証制度の仕組み（保証の申込みから奨学金の貸与・返還まで）



- ① 本人が学校を通じて奨学金の申し込みと機関保証の申し込みをします。
- ② ▲ 本協会が債務を保証し、日本学生支援機構が奨学生の採用の決定をします。
- ③ ▲ 毎月の奨学金の貸与額から保証料月額が差し引かれて奨学生の口座に振り込まれます。
差し引かれた保証料は、日本学生支援機構から本協会に送金されます。
- ④ 奨学生は貸与終了後、奨学金の返還を開始します。

○ 収益事業

I 学生の教育研究活動における災害補償事業 (学生教育研究災害傷害保険)

令和6年度決算額 148,991 千円
(前年度決算額 150,469 千円)

全国の大学及び高等専門学校等の賛助会員校（全国大学等の約9割）の協力の下に、加入学生（全国の大学生等の85%）が教育研究活動中に被った災害に対して、必要な給付を行う補償事業を実施した。

令和6年度は、学研災本体は微増にとどまったが、各付帯保険は着実に加入者を伸ばした。

なお、本事業についての制度理解及び加入促進のための説明会を9月末から10月の間、全国8ブロックにおいて開催した。併せて、大学等の安全管理に資するため、事故事例等の詳細について説明を実施した。

保 険 種 別		新規 加入者数 (人)	徴 収 保 険 料 (円)	保 険 金 支 払	
				支払件数 (件)	金額 (円)
学生教育研究災害傷害保険(略称：学研災) 国内外において教育研究活動中に被った災害に 対する補償		1,062,364 (1,061,360)	2,116,158,040 (2,129,194,430)	17,426 (17,364)	888,607,000 (916,545,000)
学 研 災 付 帯 保 険	付帯賠償責任保険(略称：付帯賠償) 国内外において教育研究活動中に他人に ケガを負わせたり、他人の財物を損壊した ことによる法律上の損害賠償責任に 対応した補償	888,517 (877,350)	598,448,940 (602,132,330)	532 (475)	113,467,227 (83,109,755)
	付帯学生生活総合保険(略称：付帯学総) 賠償責任保険及び教育研究活動内外での 事故、病気の治療費等を含む24時間の 補償	56,082 (50,812)	2,760,797,260 (2,520,630,130)	82,268 (77,229)	916,533,959 (921,156,085)
	外国人留学生向け付帯学生生活総合保険 (略称：インバウンド付帯学総) 病気や救援者費用、賠償事故等に対する 補償を留学期間に合わせて選択できる 外国人留学生のための補償	20,812 (17,747)	211,686,290 (165,941,380)	1,470 (1,279)	22,387,204 (42,253,142)
	付帯海外留学保険(略称：付帯海学) 派遣留学中のケガや病気、賠償事故、 携行品の損害、救援者費用等に対する補償	38,463 (35,410)	826,552,050 (766,349,230)	4,722 (4,718)	457,280,084 (409,608,036)
計			6,513,642,580 (6,184,247,500)	106,418 (101,065)	2,398,275,474 (2,372,672,018)

(括弧内は前年度実績)

Ⅱ 所有している土地等の貸付事業

令和6年度決算額	8,730 千円
(前年度決算額)	9,839 千円)

所有している土地について、以下の用途で貸付を行った。

用 途	地 域
駐車場	仙台、京都、熊本